

■コメント

1. インフルエンザ

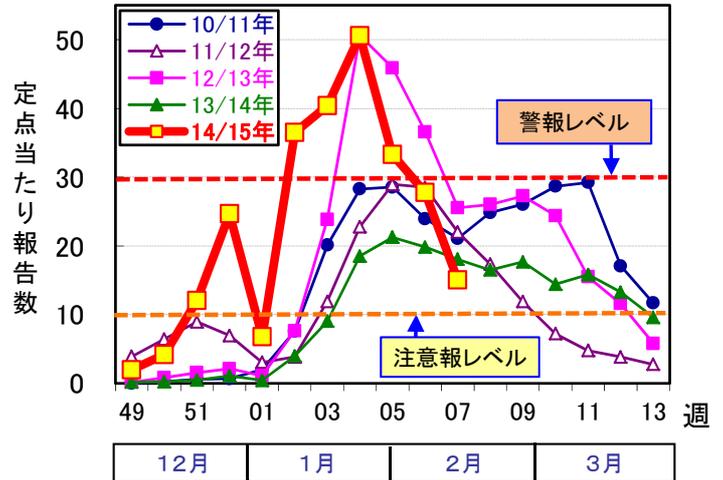
定点当たり15.1人と、3週連続して減少しましたが、まだ注意報レベル(定点当たり10人)を超えており、多い状態となっています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第7週は24件の報告があり、依然として発生が続いており注意が必要です。(次頁参照)

なお、第7週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が236人、B型陽性が3人報告されています。今シーズンの累計はA型5,468人、B型23人と、A型がほとんどを占めています。

引き続き、体調管理に十分注意し、手洗い・うがいの励行、咳エチケット、適度な湿度(50～60%)の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取など、感染予防対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	557	15.05	17.48	▲	小児科	流行性耳下腺炎	26	1.08	0.80	◀
	咽頭結膜熱	3	0.13	0.34			RSウイルス感染症	8	0.33	0.37	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	85	3.54	1.31	◀	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	感染性胃腸炎	212	8.83	10.47	▶		流行性角結膜炎	1	0.13	0.43	
	水痘	11	0.46	1.34	▲	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	9	0.38	0.24			無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.11			マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.23	
	突発性発しん	5	0.21	0.37			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.17			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.04							

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	▶	◀	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	9	女性(40歳代)
4	A型肝炎	1	1	女性(40歳代)
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	男性(50歳代)
5	梅毒	1	2	男性(50歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎	
			第3週	1,496	3	57	240	8	4	-	13	-	-	22	9	-	6	-	-	-	-	-	-
第4週	1,872	2	71	252	14	7	-	9	-	-	11	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
第5週	1,233	2	86	208	14	4	-	7	-	-	1	35	9	-	3	-	2	-	-	-	-	1	
第6週	1,028	-	103	220	20	9	-	12	1	2	21	14	-	4	-	1	1	-	-	-	-	-	
第7週	557	3	85	212	11	9	-	5	1	-	1	26	8	-	1	-	-	-	2	-	-	-	
定点当たり	広島市	第3週	40.43	0.13	2.38	10.00	0.33	0.17	-	0.54	-	-	0.92	0.38	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-
		第4週	50.59	0.08	2.96	10.50	0.58	0.29	-	0.38	-	-	0.46	0.08	0.13	0.25	-	-	-	-	-	-	-
全国	第5週	第5週	33.32	0.08	3.58	8.67	0.58	0.17	-	0.29	-	0.04	1.46	0.38	-	0.38	-	0.29	-	-	-	-	0.14
		第6週	27.78	-	4.29	9.17	0.83	0.38	-	0.50	0.04	0.08	0.88	0.58	-	0.50	-	0.14	0.14	-	-	-	-
全国	第7週	第5週	15.05	0.13	3.54	8.83	0.46	0.38	0.04	0.21	-	0.04	1.08	0.33	-	0.13	-	-	-	0.29	-	-	-
		第6週	29.11	0.26	2.44	7.55	0.44	0.34	0.39	0.41	0.01	0.02	0.30	0.71	0.02	0.39	0.02	0.04	0.22	0.01	0.15	0.15	
全国	第6週	第5週	19.03	0.31	2.57	7.22	0.51	0.37	0.35	0.40	0.01	0.02	0.23	0.60	0.01	0.36	0.01	0.03	0.20	0.02	0.15	0.15	

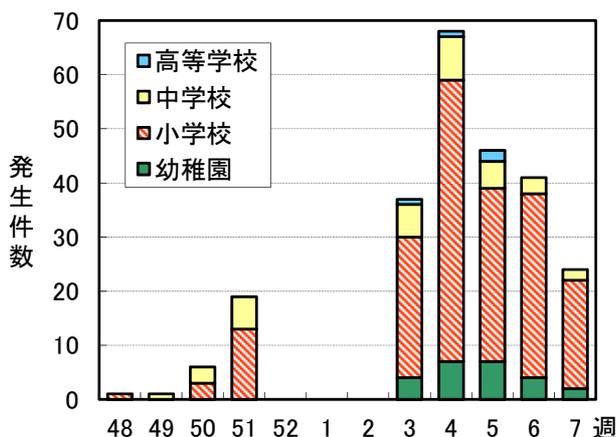
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	胃腸炎 嘔吐 嘔き気 腹痛	11	女	2015/01/01	糞便	ノロウイルスG2群
インフルエンザ	発熱(38.0) 肺炎	4	男	2015/01/26	咽頭拭い液 鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	34	男	2015/02/03	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	37	男	2015/02/05	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	39	男	2015/02/05	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	8	男	2015/02/05	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	5	女	2015/02/05	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	41	男	2015/02/05	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	9	男	2015/02/05	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の発生状況 (2015年第7週現在)



広島市におけるインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第7週は24件(幼稚園2件、小学校20件、中学校2件)の報告があり、第4週(1月19日～1月25日)をピークにやや減少していますが、小学校を中心に依然発生が続いています。

なお、今シーズンのインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の累計は243件(幼稚園24件、小学校181件、中学校34件、高等学校4件)で、すでに昨シーズンの累計123件の約2倍となっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2015年第7週(2月9日～2月15日)